

糸魚川市身障者会だより

第28号

新年のごあいさつ

会長 斉木 房子



謹んで新春のお慶びを申し上げます。
会員の皆様には、お元気で良いお正月を迎えられ
た事と思います。

ここ二・三年は続いているコロナ感染症に振り回
され、思う存分の行動がとれなくて残念でした。
でも、私達、身体障害者会はミュージック交流会
は出来ませんでした。が、市内・上越・新潟へとボツ
チャ・輪投げ等又、年末のつどい（一泊）を楽しん
だ事に感謝ですネ。

心に残っているのは、昨年末に糸魚川市スポーツ
協会で開催して頂いた、東京パラリンピック・マラ
ソン銅メダリストの永田務氏をお迎えしての講演会

そして一般参加（健常者、障がい者、老若男女）
のボツチャ交流会を楽しんだ事に喜びを頂きました。
楽しかったよネ。講演会で私が共感した事は
「障がいを抱えている人もない人も生きていくう
えで、先ず目標を定め、自分で決めた目標は自分
を信じそれに向かって努力する事」すなわち、ど
んな事があるうと自分に敗けない強い気持ちを！！
又、私は何時も心に思っている事は

「他人ひとへの声かけ、自分に出来る事はどんな事

でも行動に移す。」をモットーに、何事
も本気で取り組んで行こうと。相手の
笑顔を見ると自分も嬉しくなります。

また「頑張ろう」という気持ち
が湧いてきます。

「いかなる苦難にも心強く、自身
を磨いていきたい。友に尽くし、
社会に貢献し、真実の人生勝利の
歩みを進める一年に。」

さあ！皆さん、元気を出して
又今年も明るく、楽しい
一年を過ごしましょう！！

令和五年一月



第30回ミュージック

ふれあい交流会記念大会

十月四日(火)に新潟ふれ愛プラザにて「ミュージックふれあい交流会 記念大会」がグラウンドチャンピオン大会」が開催されました。第22回〜第29回交流会の優勝・準優勝・3位入賞者が一堂に会し聴きごたえのある素晴らしい歌声や演奏を披露していただきました。残念ながら糸魚川より参加者はいませんが、お隣上越市から2名の出場者がいました。

第30回ミュージックふれあい交流会

記念大会を観覧して思ったこと

佐藤 祥子(69歳)



昨年10月4日にコロナ禍の中3年ぶりに開催となりました。私は一か月前の参加申込の時はそれでも数名は参加と思っていたのですが、まさかの私一人でした。

また、参加者が8名以上でないとバスが運行できない事が残念でした。けれどそうであつた場合の手段として、自家用車で夫(70才)の運転でどうしても行きたいからと頼んであり、実行しました。パート勤めの実姉(72才)も



誘い同行しました。障害者会の役員としては家族の協力が無いと出来ません。私達がどんな活動をしているのかこの機会に家族にも身体が不自由でもこのような活動をしているすばらしい発表の場を観てもらいたかったのも参加同行の理由です。私は11名の出場者のひとりひとりがどんな歌声でどんな感情表現で歌唱や演奏されるのかワクワクしながら聴いていました。第7地区の交流会で知り合った上越市の(水野千津子さん)の応援も兼ねており私としては出場者全員に賞を贈りたい気持ちでそれ程に皆さんがすばらしい歌唱や演奏力で最高の時間でした。同行した姉も感動しておりました。高速道路で片道約2時間の乗車移動でしたが「ああーやっぱり来て良かった」と思いそれだけ聴きごたえのある記念大会でありました。そしてゴルフが趣味の夫に一言「賛助会員になつて貰いたいけどねー？」と問うと「断る」の即答でした。私事ですが、新潟ふれあいプラザのある江南区には別の縁があり2007年には県中央病院で左人工股関節を2009年には江南区にある亀田第一病院で右人工股関節の手術をしました。ふれあいプラザに伺うのにこの病院を往



復通過するので車窓から見えて毎回、当時入院していた頃の事が思い出されて来ます。今では2年に一度の診察で同主治医には大変感謝しております。

最後に今後も色々な行事や活動においても障害者と健常者が共存出来る場を希望します。このミュージックふれあい交流会記念大会に参加した人全員に記念品として燕市の職人さんが作ったスプーンを頂きました。有難うございました。

市ポッチャ交流会

十月十四日(金)アクアホールにて「ポッチャ交流会」を開催いたしました。参加者は十四名で順位は付けずにみんなで和気藹々とポッチャを行いました。今回はじめて参加される方、はじめて審判を行う方もおり、会員同士教え合いながら、とても楽しい交流の時間を過ごすことができました。

市ポッチャ交流会 吉野 博實

「ポッチャって とても楽しいですね」

糸魚川視覚障害者友の会の吉野博實(よしのひろみ)です。事務局の伊藤さんに誘われ、初めての体験でありました。中途失明で弱視となった私が果たして出来るのかとても不

安でした。

しかし、この心配はあっという間に消え去りました。皆さんの声掛けや元気な声が飛び交いとても違和感なく出来ることに自分もびっくりです。

ルールをしつかり教えていただきありがとうございました。奥の深い競技で一投一投の作戦により勝敗が決するなんとも楽しい経験でした。

障害の有無や障害の程度の差にかかわらず誰でも気軽に取組むことが出来ますね。

家族 友人 多くの障害者の仲間とともに、人とのふれあいを通して交流することはとても大切だと思います。

これからも 誘ってください。ありがとうございます。





十一月十四・十五日(月・火)に笹倉温泉 龍雲荘にて一泊二日で身障者のつどいを行いました。参加者九名で、一日目は福祉事務所の岡野様から、二日目には消費者協会の方より出前講座を行っていただきました。又、輪投げ、懇談会、ビンゴ、空き時間にはみんなでしりとりを楽しみ親睦を深める事が出来ました。

身障者のつどいに参加して 齊藤 喜平治



新年あけましておめでとうございます。会員の皆さん、良い年を迎えられたことと思います。

一年を振り返ってみて、今、新型コロナウイルス感染症の拡大の為事業がほとんど中止と成ってしまった事が残念です。それでも出来る事業として「ボッチャ」スポーツ、年事業として行っています。皆さんが楽しみにしていました障害者のつどいが11月14・15日の一泊2日間で笹倉温泉「龍雲荘」で開催されました。今回は参加者が9名、大勢の方から参加していただきたく思ったのですが、会員の高齢化・新型コロナウイルスの影響で参加者が少なかつたと思います。

一日目午前10時30分副会長の挨拶のあと講座に入りました。講師は福祉事務所 福祉サービス係 〈岡野様〉 講座題名は

〈障害福祉サービスについて〉

内訳として、糸魚川市障害者の現状・障害福祉サービスとは・サービスを受けるためには・地域生活支援事業とは・その他サービスの内容について分かりやすく説明を頂きました。

午後からは、夕食までの間「レクリエーション」輪投げ大会・自由時間「入浴」夕食には「親睦会・ビンゴゲーム」で楽しみました。カラオケがないのが残念!!

二日目 講師は、糸魚川市消費者協会様

講座題名は、〈悪質商法撃退講座〉

架空料金請求詐欺に注意、寸劇入りで解りやすく、詳しく説明いただきました。

講演終了後、昼食、しりとり合戦ゲーム、又売店での買い物等で帰りの準備楽しい身障者のつどいに成りました。



身障者のつどい 田原あい子

令和四年十一月十四日・十五日笹倉温泉にて一泊の身障者のつどいが行われましたが、初日の十四日の日は都合が悪く夕方の部よりご一緒させていただきました。夕食時にはビンゴを楽しみ、いろんなお話をして一日目を過ごしました。二日目の十五日の朝食より司会を受けたまわりましたがはじめての事で挨拶の言葉も良く無く反省しております。

朝食後一度部屋に戻り私物を持って広間に集まり二日目の講座、講演、寸劇などをして下さった方々は糸魚川市消費者協会より三名の方が来て下さり、分かりやすく学ぶことが出来ました。糸魚川市消費者協会様には感謝の気持ちでいっぱいです。有難うございました。

悪質商法撃退講座の最後に地域クーポン券を頂き昼食後に先に頂いた券でお土産を買い、バス時間迄余裕があるとの事で輪投げをして楽しい時間を過ごすことができ良かったです。最後に集合写真を撮って解散となり皆様より一足先に自家用車で帰宅しました。糸魚川市内でもコロナ感染者の方々が多く出られたとのことで残念でしたが私達の様な持病を持っている方々は自分で気をつけなければいつも思っています。今年も又、皆様のお元氣な顔を見られるように頑張りたいと思いますのでよ

ろしくお願い致します。



令和4年度

「社会福祉事業功労者に対する知事表彰」

身体障害者自立更生者表彰種別で久保田八栄様が表彰されました。当日は都合が合わず、身障者のつどいにて表彰状と記念品をお渡しさせていただきました。

おめでとーございます。



新潟県障害者スポーツ大会の
ボッチャ競技に参加して

白澤 實

毎年開催されますボッチャ大会に出場して云えることは、私達のチームと違って他チームの方々は何か活力活性化が漲って競技に立ち向かっているという事でした。参考にする点は幾つかありましたが、私達は対抗意識から来るものが素晴らしいもので唯々見習う点多くありませんね。リーダーシップの指導力の大切さ早急に出来るものではありませんが、自助努力が欲しいですよ。一刻も早く改善していくべきです。それからいえる事は当初出場者3チームだったのが高齢者が多く体力等により欠場する人が発生すると我々糸魚川は交代の人が少ないので交代要員の必要性等大変難しいが私の場合脊椎狭窄症と云う持病で困っていても少数精鋭で元気に見せかけて大変苦しかったです。皆様に大変ご迷惑をかけて申し訳ありませんでした。

競技では、AチームとBチームの2つのチームで一回戦と二回戦に於いて両チーム共に元気よく勝ち進み後は、三回戦のみと駒を進めて参りました。三回戦ともなれば相応のチームで我達も思うような成果が得られず精一杯挑戦しました。AチームとBチームともに敗退し結果から判断しますとやはり我々のチームは未だ未だ未

新潟県障害者スポーツ大会の様子



熟者でしたね。
これからはもうちょっと練習回数を増やし一歩でも前進して令和五年度は計画的成果を実現して、皆さんからそれなりの成果達成に努力しましょう。
皆様方の御指導の程宜しくお願いします。

県ポッチャ大会に初めて参加して 横田和子

11月26日、県ポッチャ大会が新潟市ふれ愛プラザ体育館で行われ、糸魚川から参加者8名。朝早いので私は暗い中懐中電灯照らしてバス停まで。8時前には会場に着きました。ふれ愛プラザは、難聴協会の会議で何回か来た事があるけど、体育館は初めて。ポッチャはやり始めるとおもしろいです。糸魚川はAチームとBチームに分かれて私はAチーム。対戦チームは、「上越ポッチャ」「あじさい2」「KINGOカレッジ」糸魚川は、普段練習していないのでいつもぶっつけ本番です。それでもチームの皆さん上手です。ポッチャは調べるとヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障害者のため考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目。ジャックボール(目標球)白いボールに赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、他のボールに当てたりしていかに近づけるかを競う。障害によりボールを投げられない人は勾配具(ランプ)を使い自分の意思を介助者に伝えてやる。他のチームを見ていたら勾配具を使い、介助者に伝えてやっていたり、目が見えにくい方には、ジャックボールの所に白い板を置いて「ここだよ」って伝えていました。これを見てポッチャって障害者誰でも出来るスポーツなんだなと実感しました。糸魚川A・Bチーム、それぞれなんと決勝トーナメントまで進む事ができました。私



は最初は決勝トーナメントまでは無理かなと思っていました。ごめんなさい。決勝トーナメントの対戦チームは「はまぐみB」このチームに敗れてしまいました。Bチームも対戦チームに敗れて。帰りは会場を14時頃出たので糸魚川に着くときはまだ日も暮れていなかったのが良かったです。翌日、私は右腕が少し痛かったので筋肉痛。それだけ右腕に力が入っていたのかも。糸魚川も練習をすれば上位に行けると思います。私も上達できたら良いな。でも楽しかった大会でした。



永田様の講演&ポッチャ大会に参加して 岩崎芙紀子

永田さんの講演を聞いて、思った事は人間健康に生まれてもいつ障害者になるかわからないな。私もそう小さい時から、体の弱い子で通っていた。運動の時はいつも体育館のすみでみんなの動きを見ていた。大きくなっていろんな病気をし最後にわかったのが心臓弁膜症という言葉。永田さんは、自分が出来る事はなんだろうと考え、走る事だと気づきまず目標を立て今日に至った。色んな人の助けをかりて、障害者は一人では何も出来ない。まず、目標を持つという事はすごく大事なことなんだな。

青海に行く数日前に亀が丘という場所でポッチャをやった。その時に市の職員さんも来ていただき、いままでと違ったやり方を習った。投げる時もこうするといよいよと教えてくれた。青海に行つてのやり方も同じだったのが私達にとても有利だったと思う。審判員さんの点数の付け方が少しおかしかったと思う。障害者のための器具(ランプ)も見させてもらい。すごいなと思いました。自分だけにこだわらずいろんな所に出るものだなと思えました。ポッチャはやればやるほど奥の深い競技だと思えます。永田さんの最後の言葉の中で、少しでも体の動ける人は、球を拾ったりそろえたり体を動かす事はとても大事です。と言われた。みた目がどこが悪いのかわからない自分、みんなのため又は自分のために出来る事はしなくてはと、思いながら本日一番天気の良い中帰ってきました。見た事もなかった銅メダルを見せてもらい一緒に写真を撮らせていただき、本当にう

れしい一日となりました。永田さんまた頑張つて私達の前に姿を見せて下さい。頑張れ。

永田務さんの講演会に参加して 白澤 實

先ず今回の講演会に対して糸魚川市役所様水嶋会長をはじめ関係者の皆さんによって開催が出来ました事感謝申し上げます。

永田さんのお話内容からして大変苦難の道を歩かれた様子であられたがその苦勞と努力の成果が今日いかされた事と推察致します。

私達も高齢者になって自分の歩んで来た道のりを米寿になつて振り返ってみれば、やはり苦勞は買つてでもと昔の人が良く云われたのが私達年代の人達はよく先輩から教えられて今日それが生きてくる事があり、孫にもよくいいます。その努力が実行された成果に続くもので本当に有意義となつて現れ今後何事にもその精神に沿つて頑張ります。

糸魚川市・市スポーツ協会・市身体障害者会から永田務選手の素晴らしい講演に対して感謝の気持ちを込めて齊木会長より花束贈呈されました。

今回の講演会終了後に引き続きポッチャ体験会には身障者のみではなく、講演会に出席頂いた関係者の人々と含めての競技でありましたので、平素は私達と一緒に近今参加しない健康な方々が多数で元気な人と永田務さん



花束贈呈

事前練習の様子

本音の様子

の指導を今回特別に基本的な面からで本当にレベルの高い元気な人と、競技が出来て有意義な大会で私達の競技で得られない機会を頂きました。今後身体障害者会のポッチャ競技に対して少しでも高尚し、会員の皆様も糸魚川・上越・妙高の三地区の大会に参加の際に今回の機会を得た事を反省と努力と実行に邁進したく思います。このような機会を与えてくださいました市役所の方々トチヤンスに感謝申し上げます是非このような素晴らしい競技を私達のみならず市民の方々に与えて行くまで宜しくお願ひし御礼とします。

コロナ禍の中、外出に制限がある日々が続いていましたが、今回の会に参加し、講演はマイクを通し要約筆記、手話とわかりやすかったです。私も二十代から二年前まで色々の手術をしていきますが、永田さんは手の手術十回受け辛い思いをしてきたでしょう。その後、パラリンピックで銅メダルすばらしい功績ですね。聞いた話を思い出して頑張っていこうと思います。最後にメダルを見せてもらい、首にかけて、写真を撮り記念になりました。

その後、会場移動ポッチャの交流会に参加。また機会がありましたら参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。

永田務選手の講演、

ポッチャ体験会に参加して

猪又照子



勾配具(ランプ)

そ~れ!

はいち~ず!

友愛訪問活動を実施しました

会員の中で在宅で寝たきりの方や施設のデイサービス等を利用されている方に「友愛訪問」を実施しました。今年度は十二名の会員の方に、各支部の役員の方から、お見舞いの品物をお届けいただきました。

お見舞

寒冷の候、いかがお過ごしでしょうか。日頃より当会事業の運営にご尽力賜り、深謝申し上げます。今年も年末を控え、心ばかりではございますがお見舞の品をお届けいたします。寒さ厳しきおり、風邪などめされませんようご自愛ください。来年もまた良い年でありますようお祈り申し上げます。

令和4年12月



糸魚川市身体障害者会
会長 齊木 房子



あとがき

皆さんお元気ですか。令和4年度も残りわずかとなりました。糸魚川市身障者会だより「第28号」をお届けいたします。令和4年度も新型コロナウイルス感染拡大の為事業が思うように出来ませんでした。令和5年度に期待し頑張りたいと思います。また、年々会員数が減少しています。皆さんの力により、1人でも多く新会員参加を願っておりますのでご協力をお願いいたします。

(齊藤記)



発行 糸魚川市身体障害者会
事務局 糸魚川市寺町四一三一
電話 〇二五―五五二―七七〇〇